



日本労働組合総連合会  
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.330 2018.12.11

次の飛躍へ 確かな一歩を

# れんごう

## YAMANASHI

### 連合第79回中央委員会を開催

### 2019春季生活闘争方針を確認

連合は11月30日(金)に第79回中央委員会を開催し、2019年度春季生活闘争方針を決定しました。

#### 1. 2019春季生活闘争の基本方針

現時点の日本経済において企業収益は過去最高を更新している一方、労働分配率は低下を続け、実質賃金も横ばいとなっており、個人消費については上向き感が見られるものの、回復に向けた勢いは依然として見られない。

働く者のモチベーションを維持・向上させていくためには「人への投資」が不可欠であり、すべての企業労使は日本経済の一端を担うという社会的役割と責任を意識し、すべての働く者の労働条件の改善をはからなければならない。

また、GDPの6割を占める個人消費が回復しなければ、「経済の自律的成長」という社会目標は達成され得ない。

したがって、2019春季生活闘争においても、月例賃金の引き上げにこだわり、賃上げの流れを継続・定着させる。とりわけ、未だ届いていない中小組合や非正規労働者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みの実効性を高める必要がある。

また、働きの価値に見合った賃金の絶対額にこだわり、名目賃金の到達目標の実現と最低到達水準の確保、すなわち「賃金水準の追求」に取り組んでいくとともに、企業内最低賃金協定の締結拡大や水準の引き上げ、適用労働者の拡大によって、法定最低賃金の改善に波及させ、「誰もが時給1,000円」の実現をはかることが重要である。

その上で、賃上げ要求については、社会全体に賃上げを促す観点とそれぞれの産業全体の「底上げ・底支え」「格差是正」に寄与する取り組みを強化する観点を踏まえ、2%程度を基準とし、定期昇給相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め4%程度とする。

また、中小・地場においては連合加盟組合平均賃金水準の2%相当額との差額を上乗せした金額6,000円を賃上げ目標金額とし、賃金カーブ維持分4,500円を加え、総額10,500円以上を目安に賃金の引き上げを求めらる。

#### 2. 具体的な要求項目

##### (1) 月例賃金

- ①すべての組合は月例賃金にこだわり、賃金の引き上げをめざす。要求の組み立ては、定期昇給相当分(賃金カーブ維持相当分)を確保した上で、名目賃金の到達目標の実現と最低到達水準の確保、すなわち「賃金水準の追求」にこだわる内容とする。
- ②構成組織はそれぞれの産業ごとの個別銘柄の最低到達水準・到達目標水準を明示し、社会的共有に努める。組合は、組合員の個別賃金実態を把握し、賃金水準や賃金カーブを精査してゆがみや格差の有無などを確認した上で、これを改善する取り組みを行う。
- ③賃金制度が未整備の組合は、構成組織の指導のもと、制度の確立・整備に向けた取り組みを強化する。
- ④月給制の非正規労働者の賃金については、正社員との均等待遇の観点から改善を求める。

##### (2) その他の取組み

- ①規模間格差の是正(中小組合の社会横断的水準の確保)
  - ・賃金の絶対額を重視した月例賃金の引き上げ
  - ・賃金カーブ維持分の確保
- ②雇用形態間格差の是正(非正規労働者の社会横断的水準の確保)
- ③男女間賃金格差の是正
- ④企業内最低賃金および初任給
- ⑤一時金について月例賃金にこだわりつつ、年収確保はかる
- ⑥「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し

#### 3. 闘争体制と日程

- (1) 中央闘争委員会および戦術委員会の設置
- (2) 要求提出 → 原則として2月末までに要求提出を行う
- (3) ヤマ場への対応 → 年度内決着を基本とし、先行組合を設置し相場形成と波及を図る



11

27  
TUE

### 議員懇話会・第2回幹事会

### 必勝体制への意思統一

11月27日(火)、2018年連合山梨議員懇話会 第2回幹事会が労農福祉センターにて開催されました。

始めに、議員懇話会会長である、卯月政人県議より「選挙イヤーの皮切りとなる、山梨県知事選挙に全力を向けて議員懇一丸となって取り組む覚悟で臨む態勢づくりを構築していかなければならない」と、挨拶がありました。

幹事会では、構成員の交代報告(連合役員)や各種選挙結果報告(市川三郷町議会選挙)などの報告事項のあと、協議事項として構成員の脱退について

と県知事選ならびに甲府市長選への取り組みについて議論がわかされました。

その中で、知事選に向けては、対立候補の状況報告や連合山梨議員懇話会としての取り組み(案)が提起され、全会一致で承認されました。また、意見として、議員一人ひとりへの活動に対し、なお一層の努力と再度の引き締めを呼び掛けるなど、必勝体制への意思統一が図られました。

政治センター 代表 田中 好久

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内  
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189

URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>  
E-mail: [info@yamanashi.jtuc-rengo.jp](mailto:info@yamanashi.jtuc-rengo.jp)

発行人 窪田 清



連合本部フェイスブック



連合山梨ホームページ



県産材利用促進



もりかみくん

## 官公部門連絡会

11月7日(水) 学習会

### 人事院勧告の取扱いと 定年延長制度について学ぶ

11月7日(水) 18時30分から甲府市南公民館大ホールにて開催した学習会では、77人の組合員が参加し、公務公共サービス労働組合の森永栄副事務局長による「人事院勧告の取扱いと定年延長制度について」と題した講演会を行いました。

森永氏は講演の中で、定年延長制度に触れ、「定年延長制度の内容については、現在も交渉している。役職定年制・定年前の短時間勤務制の導入・60歳を超える職員の給与の水準・定年延長による新規採用職員計画など、まだまだ課題も多い。よりよい制度になるよう今後も公務労協として交渉を続けていく」と述べました。



講演する 公務公共サービス労組 森永副事務局長



金丸議長(山教組)による団結ガンパローで集会は締めくくられた。

11月9日(金) 総決起集会

### 公民較差の完全解消と 働きやすい職場環境の実現を

11月9日(金) 18時30分から、舞鶴城公園恩賜林記念館前において344人の組合員が参加し、対県共闘会議・連合山梨官公部門・自治労山梨県本部合同総決起集会が開催されました。

集会冒頭、金丸対県共闘会議議長(山教組)からあいさつがあり、「県人勧での官民較差の完全解消や長時間労働の是正などの様々な問題に対して、引き続き交渉していく」と力強く述べました。さらには、連合山梨萩原雄二会長と、自治労山梨県本

部田中好久中央執行委員長から挨拶があり、参加者の士気が高まりました。

また、集会スローガンでは、県庁に向かって『人員を増やし、ゆとりある職場環境を実現しろ』、『60歳以降も安心して働ける雇用制度を実現しろ』など5項目について力強く訴え、集会の最後には参加者全員で一致団結して頑張ることを確認しました。

官公部門連絡会 事務局長 土橋 大輔

11月7日(水) 交通・運輸部門連絡会

### (株)ANA Cargo 羽田国際貨物 および国内貨物施設の見学

交通・運輸部門連絡会は11月7日(水) 4回目となる研修会を、全日通労組山梨県協議会ならびにANA CARGO労組のご協力により開催しました。今回は、関係構成組織から25名の参加のもと、(株)ANA Cargoの国際・国内貨物施設の見学をさせていただきました。

最初に会社の概要説明の後、貨物便・旅客便のネットワーク(世界40都市、国内52都市)により国際貨物の取り扱いが世界10位であること、お客様の依頼に対する迅速な対応や豊富な保有機材で運営している事、また、貨物の流れが夕方から夜間、深夜にピークが来るために、従業員の出勤時間も多くの変則勤務で対応している現状などの説明を受けました。

その後、国際貨物での実際の流れ(積み付、計量、搬送)を見学し、午後からは国内貨物上屋に移動し、大型トラックが横一列に並びフォークリフトがスピーディーに荷物を搬送している様子を見学しました。

山梨県においては空輸産業がない中で、普段見ることのできない貨物専用機コンテナや専用コンテナの軽量化、積載計量など施設内を直接見学することができ、有意義な研修となりました。

交通・運輸部門連絡会 議長 宮下 竜三



11  
12  
MON**女性委員会 労働セミナー「女性の活躍推進と働き方改革」****女性活躍に立ちはだかるいくつかの「壁」  
課題解決を再認識**

11月12日(月)、甲府市及び一般財団法人女性労働協会のご支援をいただき、「女性の活躍推進と働き方改革」と題した労働セミナーを45名の参加で開催しました。

講師には一般財団法人女性労働協会より宮越泰子さんをお招きし「なぜ今、女性活躍推進か」「ポジティブ・アクションの実践」「ワーク・ライフ・バランスと働き方改革」等について、詳しくお話しいただきました。

女性活躍に立ちはだかるいくつかの「壁」が目前にある限り、なかなか活躍が進まないのが現状です。企業側の問題、女性自身の問題、性別役割分担意識等、解決していかなければならない課題を再確認した講演会でした。

仕事と生活、バランスのとれた生き方をすることで相乗効果が生まれ、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できると締めくくりました。

女性委員会 委員長 辻 由樹

**地域協議会の活動**11  
1  
THU**西部地域協議会 第12回定期総会****「組織拡大」「制度政策実現に向けた  
政治活動への参加」等を中心に**

西部地域協議会は、11月1日(木)中巨摩教育会館において、第12回定期総会が役員・代議員など93名の参加で開催されました。長田議長の挨拶の後、連合山梨萩原会長や中島衆議院議員・連合議員懇話会議員・事業団体など多くのご来賓から連帯のあいさつがありました。

総会では、長田議長より「地協・地区協のみなさまのご協力によりこの1年間活動を進めてまいりました。改めて感謝申し上げます。

今年度は、知事選を始めに、統一地方選挙、参議院選挙や西部地協内の各自治体選挙が予定されております。いずれも連合山梨の方針に沿って地区協や各単組と連携して取り組んでまいりますのでご協力をお願いします」と開会あいさつを行いました。

総会では、2018年度の経過報告、決算報告ならびに2019年度活動方針、予算などが原案どおり承認され、「組織拡大の取組み」「政策・制度実現に向けた活動強化」「政治活動への積極的な参画」等を中心に活動を進めていく事を柱とした向こう1年間の運動方針を決定し、長田議長による団結ガンパローを行って閉会となりました。

なお、総会において役員改選を行い、櫻井副議長、亀谷副議長、伊藤幹事が退任されました。これまでのご支援とご協力にあらためて感謝申し上げます。

西部地協 事務局長 土橋 一光

**11 2 東部地域協議会 第14回定期総会****「来年は選挙イヤー。総力戦で！」**

11月2日(金)18時30分から富士急行労働会館にて単組代表37名と萩原連合山梨会長はじめ多数の御来賓のご出席をいただき東部地協第14回総会が開催されました。

冒頭前田地協議長は「来年は選挙イヤー。各選挙に総力戦で取り組みを進める。また、日常活動では連合山梨方針の地域での実践・行政への政策提言や平和活動を中心に着実に実績を積み上げ〈地域に顔の見える運動体〉を目指す」と挨拶しました。

萩原連合山梨会長からは「知事選を皮切りに夏の参院選まで厳しい戦いが続くが、自らの生活と未来のために共に頑張りましょう」との連帯挨拶をいただきました。また、来賓の皆様からも知事選をはじめとした各種選挙での勝利を訴える挨拶が続きました。

総会は18年度活動報告・会計報告・19年度方針・予算・役員体制などを議論し、提案どおり全会一致で承認されました。最後にスローガンの確認と前田議長の団結ガンパローで終了しました。

東部地協 事務局長 早川 新



中部地域協議会の活動



11  
2  
FRI

中部地協 第13回定期総会

地域運動は「地域に顔の見える運動」を基本に

中部地協は、11月2日(金)労農福祉センターで第13回定期総会を開催し、2018年度の総括ならびに2019年度方針(案)を決定し、あらたなスタートを切りました。

有泉議長は、今年1年中部地協への活動とご協力に対しての御礼と、政策・制度要求の提言が、3地区協で行政に対応ができた事や自然災害に対しての話と、今の政治にたいして、私たちの働く環境や暮らしに不振や不安がより一層募る内閣改造だと感じ、このよう

な状況を一步でも打解するためにも来年行われる各選挙では連合山梨が推薦する各候補の当選に向けて取り組んでいきたいと挨拶がありました。

地協運動は、「地域に顔の見える運動」を基本に、「地域での主体的な運動体の確立」をめざし取り組むこととした。また、①組織拡大の取り組み ②地域活動との連携強化 ③地区協組織の活性化と運営 ④平和活動の推進 ⑤労働者福祉の取り組みの強化 ⑥行政への政策提言行動 ⑦政治課題への対応・各種選挙の取り組み ⑧地域貢献活動・生活支援活動・労働相談機能の強化を主な柱に1年間の運動を進めることを論議決定し終了しました。

11  
10  
SAT

中部地協 大根掘り

子どもから大人まで楽しく掘り抜いて大盛況!

中部地協恒例の大根掘りが、11月10日(土)昨年と同じ北杜市明野町浅尾地内で参加者166名実行委員8名来賓1名の総勢175名で、晴天の中、昨年を40名ほど上回る参加者で開催されました。当日は、3,000本の浅尾大根1家族約30本を子どもから大人まで楽しく掘り抜いて、大盛況で今年も終わりました。



中部地域協議会 事務局長 弘瀬 誠



11  
15  
THU

やまなし労福協

第4回ボウリング大会を開催

11月15日(木)中央市の大丸パークレーンに於いて、「山梨県労福協第4回ボウリング大会」を行いました。今回はAチーム(マイボール・マイシューズ)2チームとBチーム(ハウスボール)8チームに分かれ41名の参加で交流を深めなゲームを行いました。結果は以下の通りです。

マイボール・マイシューズの部		
個人戦	団体戦	
優勝 島田 和樹(甲府明電舎) 462P	優勝 甲府明電舎労組	
準優勝 雨宮 政明(甲府明電舎) 440P	準優勝 自治労甲府市職	
三位 田島 武揚(甲府明電舎) 426P		

ハウスボールの部		
個人戦	団体戦	
優勝 渡邊 恵美(住友電工) 345P	優勝 住友電工労組	
準優勝 粕谷美和子(住友電工) 328P	準優勝 自治労昭和町職	
三位 長谷部由紀(住友電工) 322P	三位 山梨労福協事務局	

第90回メーデー・ポスター図案 募集

締切り 2019年1月11日(金) 必着

〈入選〉  
最優秀賞1点(10万円)  
優秀賞2点(各3万円)

最優秀賞は第90回メーデーポスター図案に使用

応募方法

- 図案イメージ: 90回目の節目のメーデーであり、以下の考えを踏まえた写真やイラスト等を用いたデザイン
  - ①すべての働く仲間が結集し、働くことを軸とする安心社会を実現する。
  - ②支え合い、助け合いを基本とした社会のうねりを呼び起こす運動を推進する。
  - ③NGO・NPO等の諸団体とのつながりや共感を深める。
  - ④震災の被災地復興支援と、その教訓を風化させない取り組みの継続・強化をはかる。
- 対象 連合組合員とその家族および退職者
- 用紙 B4サイズ・タテ、画用紙またはケント紙(応募は1人・1点に限る)
- 記載事項 用紙の裏側に氏名、自宅住所・電話番号、所属労働組合・電話番号、構成組織名または、地方連合会名を記入のこと。記載もれがないようご注意ください。
- 送り先 各構成組織・地方連合会(郵送または宅配便)

©応募作品は返却しません。著作権はメーデー実行委員会の所有となります。  
(注意事項) 著作権上の問題が発生する恐れのあるデータを使用しない。写真についてもオリジナルのものを使用する。

第90回メーデー中央実行委員会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合連帯活動局気付  
TEL 03-5295-0513 E-mail: rentai@sv.rengo-net.or.jp